

交通安全情報

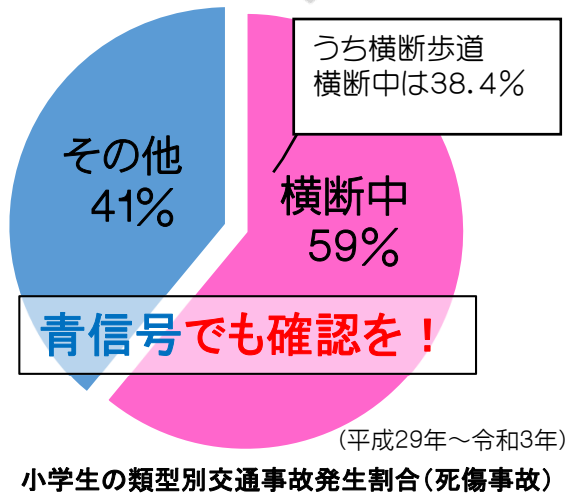
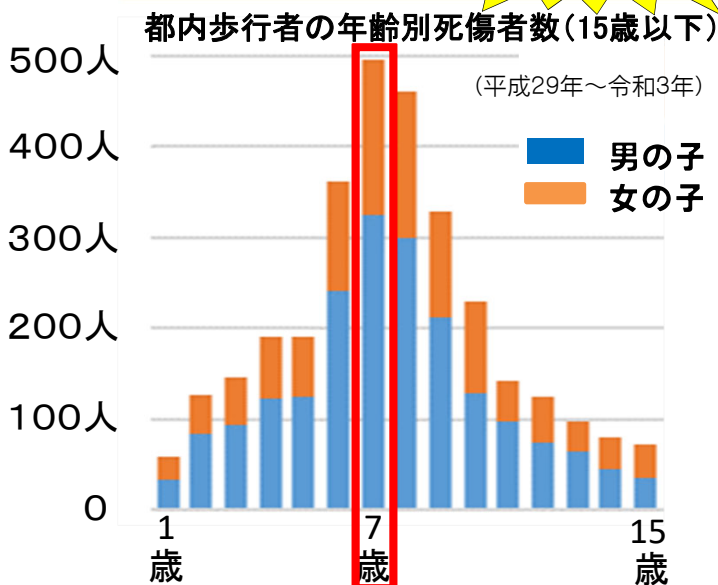
令和4年4月
警視庁交通部



交通事故から子供を守るために!!

子供の大きな事故は

7歳が最多



横断歩道では次の3点を教えてください。

- ① 車が来ていないか、チェック!
- ② 車が止まったか、チェック!
- ③ 横断中も車がこないか、チェック!



「手をあげる」などのアクションを付け加えることも有効です。

～ 保護者のみなさまへのお願い ～

- ◎ 子供から目を離さず、飛び出しさせないように注意をしてください。子供の通学路を、同じ時間、曜日を確認し、交通量や歩道の様子を子供の目線で確認し、危険箇所をチェックしてください。
- ◎ 歩道を歩くときは、車道からできるだけ離れた建物寄りを広がることなく歩くように教えてください。
- ◎ 歩道がない場所を歩くときは、原則右側通行、路側帯が設置されている場所では、路側帯の内側を歩くように教えてください。
- ◎ 交差点で信号待ちをする場合は、ガードレールなどの防護物がある場所を選び、その後ろで待つよう教えてください。
- ◎ 道路を横断するときは必ず横断歩道や歩道橋を渡らせてください。

大人の方が「お手本になる行動を見せる。」それを「お子さんが真似をする。」その日々の積み重ねがとても大切です。一緒に過ごす時間の中で、お子さんの安全意識を育てていきましょう。

交通事故を防ぐ、簡単だけど、効果のある方法が満載!

警視庁
公認サイト

TOKYO SAFETY ACTION

<https://www.safetyaction.tokyo/>

